

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)

(案)

平成 年 月 日

協議会名： 名寄市地域公共交通活性化協議会

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③地域公共交通網形成計画等の 計画策定に向けた方針
<p><b>【事業内容】</b>            ①地域公共交通網形成計画の位置付検討            ②公共交通の現況整理            ③公共交通利用者等のアンケート調査            ④地域公共交通網形成計画(案)のとりまとめ            ⑤協議会の開催</p> <p><b>【結果概要】</b>            ①関連する計画を把握し公共交通の位置付けを整理した。            ②既存の統計資料等を基に、現行の地理的状況やバス路線、高齢者分布、公共施設立地等を把握した。            ③利用者や交通サービス改善エリアへのアンケートにより、日常の交通行動や潜在的利用ニーズ、エリア内の望まれる交通手段などのニーズを把握した。            ④公共交通の現況や利用者ニーズ等の把握により、課題を整理し、その解消や地域にとって望ましい公共交通網のあり方について基本方針を検討し、今後の協議会の検討を経て、基本方針に沿って計画素案をとりまとめる。            ⑤今後については、協議会開催し素案を協議し、年度内にパブリックコメントの手続きを進め、次年度早々に名寄市地域公共交通網形成計画を策定する。</p>	<p>A 計画通り事業は適切に実施された。</p>	<p>名寄市が抱える地域公共交通の課題に対し、地域特性や利用者ニーズに応じた公共交通の確保を図り、市内全体の交通手段を連携させ、効率的で利便性の高い公共交通網を形成するために、次の基本方針の設定を検討する</p> <p>①利用者ニーズを踏まえた持続可能な交通サービスの提供            ②ICT等の活用による公共交通サービスの拡充と情報の高度化            ③交通空白地における地域の足の確保            ④過度な自動車利用脱却に向けた安全・安心な移動の実現</p>

# 名寄市地域公共交通活性化協議会

平成21年5月1日設置



## 概要

名寄市は、人口27,582人(平成30年12月末現在)、行政面積は535.23km<sup>2</sup>となっており、経済、医療、教育など、北・北海道の中心都市として発展してきたが、人口は昭和35年のピーク時より40%を超える減少となっており高齢化も進行している。

公共交通機関は、宗谷本線並びに市内循環および地域間を結ぶ12系統のバス路線の他、デマンドバスなど地域の实情に合わせて活用されている。一方、市内には公共交通空白地帯も存在し、その解消も継続した課題となっている。また、人口減少や自家用車の普及などの利用者減少により、市の運行費補助額は年々増え財政を圧迫している。

これらの課題に対し、地域特性や利用者ニーズに応じた公共交通の確保を図るとともに、市内全体の交通手段を連携させ、効率性、利便性の高い公共交通網の構築に向け「名寄市地域公共交通網形成計画」を策定する。

### ○地域公共交通の現況

- ・JR宗谷本線(名寄、風連、東風連、日進、北星、智恵文、智北駅)
- ・名士バス(株)(市内5路線、郊外5路線)・道北バス(株)(2路線)
- ・士別軌道(株)(2路線)・JR北海道バス(株)(郊外1路線)
- ・北海道中央バス(株)(都市間バス1路線、共同運行)・スクールバス(7路線)

### ○地域公共交通の課題

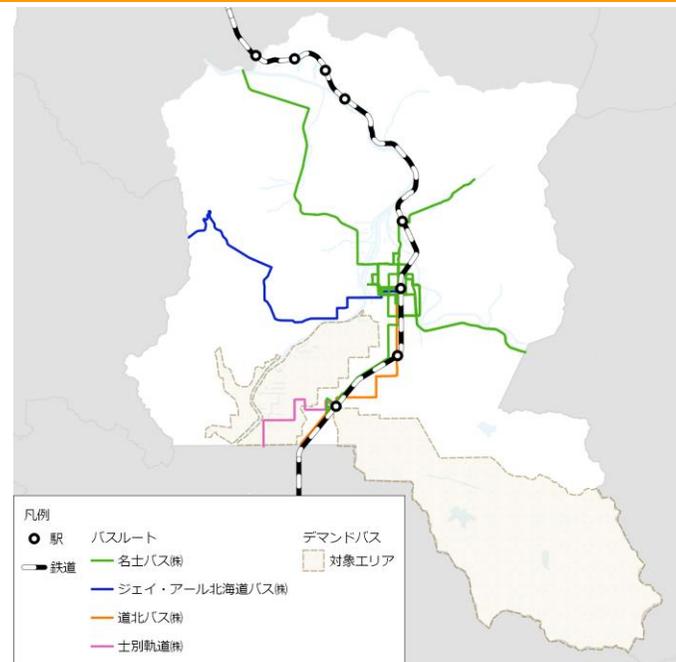
- ・人口の減少や自家用車の普及により、路線バスの利用者が低迷
- ・「買い物」や「通院」等の移動に困らない交通システムの確保
- ・交通空白地帯における交通手段の確保
- ・利用者の減少にともなう名寄市財政の圧迫

### ○調査の主な内容

- ・地域公共交通網形成計画の位置付検討
- ・公共交通の現状整理
- ・公共交通利用者等へのアンケート調査
- ・地域公共交通網形成計画(案)のとりまとめ
- ・協議会の開催

### ○地域公共交通活性化協議会開催状況

- 5月9日 第1回協議会専門部会 ・計画制度について報告
- 5月31日 第1回協議会 ・計画策定作業内容、スケジュールと策定調査業務を委託することを協議 ・計画素案は専門部会で検討することを協議
- 10月3日 第2回専門部会 ・アンケート実施方法、内容について協議
- 1月15日 第3回専門部会 ・アンケート調査結果の報告 ・課題、基本方針、施策など計画の方向性を協議
- 2月18日 第2回協議会 ・名寄市地域公共交通網形成計画(素案)について
- 3月下旬 第3回協議会 ・名寄市地域公共交通網形成計画(案)について(予定)



# 名寄市地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

## ●事業の結果概要

- ①関連する計画を把握し公共交通の位置付けを整理した。
- ②既存の統計資料等を基に、現行の地理的状況やバス路線、高齢者分布、公共施設立地等を把握した。
- ③利用者や交通サービス改善エリアへのアンケートにより、日常の交通行動や潜在的利用ニーズ、エリア内の望まれる交通手段などのニーズを把握した。
- ④公共交通の現況や利用者ニーズ等の把握により、課題を整理し、その解消や地域にとって望ましい公共交通網のあり方について基本方針を検討し、今後の協議会の検討を経て、基本方針に沿って計画素案をとりまとめる。
- ⑤今後については、協議会開催し素案を協議し、年度内にパブリックコメントの手続きを進め、次年度早々に名寄市地域公共交通網形成計画を策定する。

## ●事業実施の適切性

A: 計画通り事業は適切に実施された。

## ●地域公共交通網形成計画等の計画策定に向けた方針

名寄市が抱える地域公共交通の課題に対し、地域特性や利用者ニーズに応じた公共交通の確保を図り、市内全体の交通手段を連携させ、効率的で利便性の高い公共交通網を形成するために、次の基本方針の設定を検討する。

- ①利用者ニーズを踏まえた持続可能な交通サービスの提供
- ②ICT等の活用による公共交通サービスの拡充と情報の高度化
- ③交通空白地における地域の足の確保
- ④過度な自動車利用脱却に向けた安全・安心な移動の実現

## ●地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果(案)

運輸局記載欄